



啓明小だより

中野区立啓明小学校

校長 中村 明子

〒165-0034 東京都中野区大和町 1-18-1

電話 03-3330-2325

FAX 03-3330-2326

HP <http://nk-keimei-e.la.coocan.jp>

No. 555号 10月号 発行 令和2年9月30日

「子供たちの学ぶ意欲を高める秋に」

副校長 山田 研二

少しずつ秋の深まりを感じ、過ごしやすい季節となりました。先日は、啓明スポーツフェスティバルを雨の影響で2日間に分けて実施しました。参観時間につきましては、保護者の皆様にご協力いただき、密を避けながら運営することができました。参観された保護者の皆様に温かく見守っていただく中、子供たちは集中して精一杯の力を発揮することができました。誠にありがとうございました。

さて、現在のコロナ禍の中で、子供たちの学ぶ意欲をどう高めていくかが大きな課題です。今までのように全校集まって大きな学校行事を作り上げていくことは、現段階では行えません。そのために、今は学年・学級での授業の中で学ぶ意欲を高めていく工夫を探っています。本校では、昨年度から「学びに向かう力、人間性等を育てること」をテーマに、国語科を中心に授業改善を図っています。特に、授業の中で電子黒板、タブレットなどICT機器を有効活用しながら、自分の思いや考えを相手に伝え合う活動を大切にしています。

9月に4・5年生でその研究授業を行いました。4年生では、教科書の物語文を読んで、グループで共通のテーマについてお互いの意見を交流しました。話し合いの場面では、マスク、フェイスシールドを付けて行うため、互いの意見が聞き取りづらいところもありましたが、それを補うために各自がタブレット上に同じグループの友達の考えを映し出し、それを見ながら工夫して意見交流をしていました。

5年生では、「ぐりぐら図書館交流会で2年生に紹介する本を決めよう」という目的で、どんな本を薦めるかを学級討論会で話し合いました。プレゼンテーションソフトを使って、推薦する本について、理由を挙げながら上手に発表していました。説得力をもたせるために、実際に2年生にアンケート調査を行い、本に対する興味・関心を調べ、伝えているグループもあり、その発想や行動力に感心させられました。



5年 プレゼンの様子

この2年間、本校の校内研究で講師としてご指導いただいている、第四中学校校長の熊谷恵子先生からは、「話し合い活動において、啓明小の子供たちの成長を感じられます。小中で連携しながら、その力を系統的に伸ばしていきましょう。」と評価していただきました。これからの時代、先の予測が難しい状況の中、いろいろなことに対応していくためにも、他者との関わりの中で、よりよい自分の考えを見出していく力が求められています。今後も、子供たち自身が学ぶ意欲を高めていけるよう努めていきます。

まもなく、今年度の前期が終了します。保護者、地域の皆様から直接子供たちの学びを見ていただく機会が、なかなか作れていませんが、その中でも、皆様から温かいご支援をいただいております。本当に感謝申し上げます。後期からまた教職員一丸となって取り組んでまいりますので、引き続きよろしく申し上げます。

10月の生活目標

「きまりを守ろう」

生活指導部 鈴木 利枝

10月の生活目標は「きまりを守ろう」です。学校には様々な「きまり」があります。今年度は「コロナ対策啓明ルール」もできました。みんなが気持ちよく学校生活を過ごすためにはきまりを守ることが大切です。一人一人が「きまり」を守ることの大切さに気付き、「きまり」を意識した生活を送ることができるようにしていきます。